

福井県立大学恐竜学部勝山キャンパス

建築場所 福井県勝山市村岡町五本寺17-15

建物概要 鉄筋コンクリート造(一部鉄骨造・鉄骨鉄筋コンクリート造)

地上3階 4,183.72m²

工事概要 新築工事

竣工年月 2026年3月

事業者 福井県立大学

設 計 者 株式会社隈研吾建築都市設計事務所
協力会社 構造:株式会社構造計画研究所
設備:株式会社森村設計
積算:株式会社二葉積算
外構:株式会社日本海コンサルタント

監 理 者 株式会社隈研吾建築都市設計事務所
協力会社 株式会社構造計画研究所
株式会社森村設計
有限会社西川建築設計事務所

施 工 者

建築: (株)見谷組、大野建設工業(株)、大北久保建設(株)福井県立大学恐竜学部(仮称)学部棟

建築工事特定建設工事共同企業体

電気: 上野電機(株)、(株)日新電工、福井県立大学恐竜学部(仮称)学部棟

電気設備工事特定建設工事共同企業体

機械: 株式会社シマキ工業、株式会社北陸アロー機器、福井県立大学恐竜学部(仮称)学部棟

機械設備工事特定建設工事共同企業体

(環境配慮)

BEI:0.47【ZEB Ready】

建築

中間期の自然換気 Low-E複層ガラスの採用 ブラインド・庇による日射遮蔽
高断熱化

空気調和・換気設備

高効率・省CO₂の機器選定(全館)
全熱交換型換気扇による外気負荷低減(全館)
全熱交換機のCO₂センサーによる外気導入の自動化(全館)
ワイヤードリモコンの温度センサーによる居住域温度と空調機発停の連動(全館)
高天井部分の床吹き出し方式による居住域空調(ホール)

衛生設備

ヒートポンプ給湯器を採用(シャワー室)

電気設備

LED照明を採用(全館)
タスクアンビエント照明を採用(共用部)
スケジュールタイマーによる調光制御(共用部)
人感センサーによる自動消灯(トイレ・階段室等)

(木材活用)

内外装における木仕上部全般に福井県産材(スギ無垢材・スギ集成材)を使用
家具やサインに福井県産材を使用

（生産性向上・DX）

ナビゲーション機能を有するICTバックホウを用いた地業工事の効率化
鉄骨BIMによる複雑な鉄骨部材製作の精度管理
鉄骨建方管理システム「建方キング」による建方精度管理
ドローンを用いた施工状況確認と図面データとの重ね合わせによる施工精度確認

（防災・減災）

火災信号と連動した全館空調機、送風機の自動停止
受水槽の一次側に単水栓を設置し、災害時に受水槽の水利用
規定水量より多い消火水槽に採水口を設け、近隣の消火活動にも利用
消火ポンプに圧力タンクを設け、熱膨張による誤作動を防止

（その他）

周辺環境と調和した外装計画
全方位からの視点に配慮した屋外設備配置
福井にまつわる素材や特徴を採り入れた内装計画
乾燥収縮によるひび割れ抑制や躯体保護のため膨脹コンクリートを採用し、十分なかぶり厚を確保
コンクリートの耐久・耐候性確保のため、シリカを主成分とする含浸材、フッ素樹脂コーティング採用
冬季のデフロスト運転による空調機の運転停止を避けるため、寒冷地仕様の室外機を採用

鳥瞰



©Katsumasa Tanaka

北側外観



南西側外観



©Katsumasa Tanaka

アプローチ(しっぽ)



アブドミナルホール(おなか)



©Katsumasa Tanaka

アブドミナルホール(おなか)



ネストホール(おなか)



©Katsumasa Tanaka

教育・研究エリア 廊下(あたま)



©Katsumasa Tanaka

教育・研究エリア 廊下(あたま)



教育・研究エリア 研究室・実験室・講義室等(あたま)



©Katsumasa Tanaka

数多くの恐竜化石が発掘されている恐竜王国・福井に開設された福井県立大学恐竜学部のキャンパスをデザインしました。

敷地形状に沿って湾曲させたボリュームは、教育・研究機能が集約された「あたま」、学生や教職員の交流拠点「おなか」、施設の玄関口「しっぽ」と、建物を恐竜の体の部位になぞらえて、隣接する黒川紀章設計・福井県立恐竜博物館(2000)を受け止めるように配置しました。また、「あたま」から「しっぽ」にかけて徐々に低く小さくスケールし、建築周囲の緑や自然に馴染ませました。

外皮となるRC壁には、4種類の化粧型枠を用いて表面に凹凸を付け、さらに、表情の異なる5パターンのウォータージェット処理で骨材を表出させて、地層のような有機的な表情を与えました。

3層吹抜けの「おなか」は、腹部を意味する「アブドミナル・ホール」と名付け、3mの積雪に耐える大断面の構造部材を福井県産の集成材で覆い、ダイナミックな恐竜の骨格を想起させる交流空間が生まれました。

(株式会社隈研吾建築都市設計事務所)